

科目名	都市・地域計画特論 Advanced Urban and Regional Planning			担当教員	宮崎 耕輔		
学 年	5 年	学 期	前期	科目番号	07541	単位数	2 (学修)
分 野	専門	授業形式	講義	履修条件	選択		
学習目標	4 年次に習得した都市計画の知識をベースにして、下位計画となる交通計画に関する基礎知識を修得する。						
進 め 方	配布プリントをもとに授業を進める。適宜、実際の写真等を見せながら進める。						
学習 内容	学習項目 (時間数)			合格判定水準			
	1. ガイダンス(2) 2. 交通調査(7) (1) 概要 (2) 交通流観測 (3) パーソントリップ調査 (4) アンケート調査 (5) プローブ調査 3. トリップベースの交通需要分析(7) (1) トリップ単位の解析の意義 (2) 段階推定法			・交通調査の概要が説明できる。 ・トリップベースの交通需要分析について説明できる。			
	[前期中間試験] (2)						
	4. 交通行動分析(7) (1) 交通行動分析の意義と目的 (2) 交通行動の非集計モデル (3) トリップチェーン解析 (4) アクティビティ分析 (5) 交通行動の動的解析 5. 公共交通計画(5) (1) 都市部における計画立案手法 (2) 地方部における計画立案手法			・交通行動分析の概要が説明できる。 ・トリップベースの交通需要分析について説明できる。			
前期末試験							
評価方法	・各期の成績は、演習課題への取組みとその内容を 20%、定期試験を 80%で評価する。 ・項目 2 から 5 の重みは、それぞれ 25%、25%、20%、30%とする。						
学習・教育目標との関係	建設工学コースの学習・教育目標(B-2)「土木工学の基礎知識」に関する科目である。土木工学の一分野としての都市計画・地域計画を計画立案する際に必要となる基礎的技術を学ぶ。						
関連科目	都市・地域計画 (4 年)  都市・地域計画特論 (5 年) 建設環境工学演習Ⅲ (5 年)						
教 材	参考書：飯田恭敬，北村隆一(2008)：交通工学，オーム社 飯田恭敬，北村隆一(2010)：情報化時代の都市交通計画，コロナ社 (社) 交通工学研究会(2007)：道路交通技術必携，交通工学研究会 ほか						
備 考	＊本科目は、高等専門学校設置基準第 1 7 条第 4 項に規定する 4 5 時間の学修を必要とする内容をもって単位を認定される。						